



あの子の教材を みんなの教材に

インクルーシブ教育

第2回 教材コンテスト

2024年8月募集開始

最優秀賞
10万円分の教材贈呈!

インクルーシブ教育教材カタログ

inCLum インクルム の中から、ご希望の教材をお選びいただけます。



受賞作品は
商品化も
検討!

共催

官公需適格組合 20221012関東第47号認可
JKK 全日本学校教材教具協同組合
経済産業大臣認可38 企庁第1292号



筑波大学附属大塚特別支援学校
〒112-0003 東京都文京区春日1-5-5

【問い合わせ先】インクルーシブ教育教材コンテスト事務局 (JKK内) E-mail:info@inclu-kyouzai.com

当組合は、子どもたちの「未来」のために先生方の「いま」をサポートするための活動を製品開発や流通を通して行っております。先生方の日常にあるお困りごとやご要望と一緒に解決していきましょう!

先生方の
教材・教具と保健室に対する
生の声を
お聞かせください!



jkcoop.net/contact



夏
2024

学びと
健康を
支える

JKK NEWS

jkcoop.net

「あの子の教材」を「みんなの教材」に

CREATIVE



IDEA



第2回 インクルーシブ教育 教材 コンテスト 開催決定!

DESIGN



特集

- ◆第1回インクルーシブ教育教材コンテスト 結果発表
- ◆体験活動プロジェクト
 - 01 ユニバーサルスポーツの魅力 フロアボール体験
 - 02 卒業制作で思い出づくり 天板張替プロジェクト
 - 03 「災害に備える」大切さの学び 防災士による防災出前授業
- ◆女性へのAED使用率向上を目指して! 学生チームが作った「まもるまる」

ご好評いただいております!



JKKの重点事業「インクルーシブ教育教材」



全日本学校教材教具協同組合（JKK）理事長
小林 広樹

私たち JKK が歩んできた 60 年の旅路は、常に時代の変化に応え、学校教育における教材・教具が果たすべき役割を再定義し続ける挑戦でもありました。

近年は GIGA スクール構想の実現により、急激な学校 DX 化の波が押し寄せ、授業のあり方も変化が求められる状況となりました。私たちが直面しているのは、子どもたちを誰一人取り残すことなく、それぞれ個々の知識や技能を活かし、社会で活躍できる環境をサポートすることです。

インクルーシブ教育教材コンテスト

これまで重点事業に掲げていた特別支援教育の分野において、私たちは大きな一歩を踏み出しました。「第1回インクルーシブ教育教材コンテスト」の開催です。全国から 250 以上の創造的な手作り教材が寄せられ、その中から選ばれた 9 つの入賞作品をはじめ多くの作品が、私たちのインクルーシブ教育の実践に新たな光を投げかけています。入賞した先生方の教材開発に込めた熱意と創造性は、表彰式での臨場感あるプレゼンテーションを通じて、見る者すべてに深い感銘を与えました。それは、単なる教材・教具の紹介に留まらず、それぞれが直面した課題や克服した困難についての生の声を通して、学びの重要性を改めて認識させてくれました。これらの教材は、深い学びとは何か、また真の意味でのインクルーシブ教育とは何かを私たちに問い直す契機となりました。子どもたち一人ひとりが自らのペースで学び、自らの方法で理解を深めるために、私たちは教材・教具のあり方をより探究していかなければなりません。体験を通じて学ぶことの重要性をもっと深く掘り下げ、各々のニーズに応じた教材を提供することが、これからの教育の大きな柱になると確信しています。先生方一人ひとりが持つ熱意と専門性が、この課題に打ち勝つ鍵となります。教材開発に携わるすべての方々への敬意と感謝の気持ちを込めて、新たな学びの旅を共に歩んでいきましょう。



表彰式の様子

体験学習の促進

JKK には、こうしたインクルーシブ教育教材の開発のみならず、以前から探究を続けている SDGs 教育の一環とした体験学習もあります。自分たちが使ってきた学習机の天板を自ら



天板張替の授業風景

張り替える「天板張替プロジェクト」や、スペシャルオリンピックスの正式競技「フロアボール」の体験会など、さまざまな体験学習のコンテンツを開発し、地域の学校で出前授業として促進してまいります。

JKKの使命

一人でも多くの子どもたちが自信を持って未来を拓けるよう、支え合い、そして成長を続けられるようにすることが私たちの使命です。JKK はこれからも、教育の質を高めるため優れた教材・教具での体験を通し、子どもたちが等しく教育の恩恵を受けられる社会を実現するために、積極的に取り組んでまいります。皆様のご協力とご支援に心より感謝申し上げます。新たな学びの旅はこれからです。変革の時を共に迎えましょう。

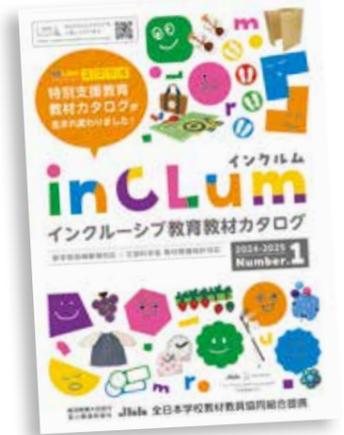
すべての
子どもたちに
学びの機会を！

インクルーシブ教育教材の可能性を考える

特別支援教育教材カタログをリニューアル

2016 年の創刊から計 7 号を発行してきた「スクラボ特別支援教育教材カタログ」は、2024 年 4 月の発行号より、カタログ名を「インクルム インクルーシブ教育教材カタログ」にリニューアルしました。「インクルム」とは、インクルーシブな教育や社会環境実現への願いを込めた「インクルーシブ+くるむ」の造語です。

私たちの国が掲げる共生社会は、相互に認め合える全員参加型の社会です。まさに「インクルム」と名付けた由来と同じであり、障がいの有無にかかわらず誰をも包み込む優しい社会を作っていきたいと、志を新たにしております。子どもたち一人ひとりに寄り添い一步一步スモールステップで「できる」という主体的な意欲と「できた！」という達成感を、教材を通して育んでもらえたら、こんなに幸せなことはありません。「インクルム」をこれからもご支援いただけますよう心よりお願いいたします。



インクルムのロゴは「補い合うことで魅力的な世界を広げてほしい」という願いを込めてデザインされました。「緑・ピンク」「水色・オレンジ」「黄色・紫」はそれぞれ補色関係の配色です。

インクルーシブ教育教材コンテスト受賞作品の製品化

「あの子の教材をみんなの教材に」をテーマに、第1回コンテスト受賞作品の製品化を進めています。「神は細部に宿る」という言葉がありますが、先生方にお話を聞かせていただくと、子どもたちのために細かなところまで気を配り、考え抜かれた教材であることがより理解できます。

たとえば最優秀賞を受賞した、蹴る動作がメインの教材「フットカーリング」は、紙皿の中に芯を入れることで、耐久性アップと重量アップが図られ、滑りやすさを実現しています。また「力の加減を覚えてほしい」「人との距離感を考えてほしい」など教材に込められた先生方の願いをお聞きするたびに、その意思をしっかりと受け継いだ製品にしなければいけないと身が引き締まる思いです。

現場から生まれたアイデアを、企業の技術力を活かして形にするこのプロジェクトは、まだ始まったばかりです。先生の願いや技術が詰まった教材が、必要としている子どもたちのもとへ広く羽ばたいていくことを期待し、その普及の一助となれるよう精一杯努力いたします。



「フットカーリング」の製品化に向けて先生と試作品検証



子どもたちが
あつかいやすいように
素材や重さなどにも
こだわりながら
製品化に向けて
試作を繰り返しています！

酒匂小学校（神奈川県小田原市）
清水里佳 先生



授賞パネルを教材準備室に掲示いただけていました！

第1回

インクルーシブ教育

教材コンテスト

結果発表

2023年10月16日から11月30日まで開催した「第1回インクルーシブ教育教材コンテスト」へたくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。全国から寄せられた応募作品総数251点の中から、見事に入賞された方々の作品を発表いたします。

2023年度 表彰式



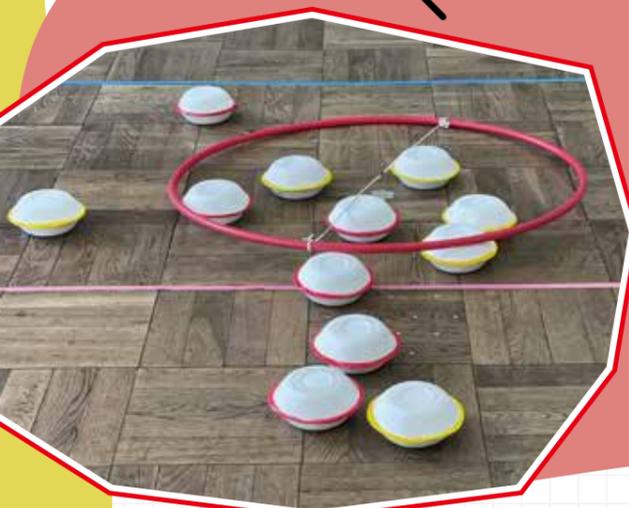
先生

頭まですっぱり〜

をヒーローに!

最優秀賞

就学前・小学生(発達障害)の部



フットカーリング

酒匂小学校(神奈川県小田原市) 清水 里佳先生

手ではなく足でプレイする教材が欲しくて考案しました。狙いは足での力加減のつけかたやコントロールの練習、また、作戦、計算、順番などの学習です。転がしてプレイするので、紙皿を蹴りやすい深さにし、コピー紙の芯の中に入れて重さを持たせ滑りやすくしました。情緒障害の通級指導教室で使っていますが、力加減が苦手な児童が、弱く蹴ることができるようになったり、周りを見て作戦を立てる、効率良く片付けるなど活動の幅も広がっているようです。



子どもたちの安全にも配慮!

優秀賞

中学生の部

雑巾縦絞り練習器 シボリーくん

大和中学校 特別支援学級(福岡県大野城市) 鳥飼 週作先生

雑巾絞りの練習に!



指先や手・腕を使うことが苦手な生徒が多く、雑巾絞りの練習をしてもなかなかうまくいきませんでした。そこで楽しみながら縦絞りが上達できるようにとの思いからシボリーくんを製作。右・左、どちらの利き手でも使うことができるもので、生徒たちもすぐに馴染み、積極的にねじる動作を繰り返す姿が見られました。雑巾の縦絞りでは、まだまだどこか足りないところがありますが少しずつ上達してきていて嬉しいです。



優秀賞

就学前・小学生(知的障害)の部

お金位取りシート

緑小学校(東京都墨田区) 三好 恵美先生

紙をめくったり閉じたりすることで、位取りの仕組みが分かるシートです。工夫したのは、金額を書いたあと位ごとにバラバラにすることで、位取りの構成を視覚化した点です。掲示用だけでなく手元で使うシートも作成し、繰り返し学習ができるようにしました。授業で使ったところ、4桁までの金額を読んだり、正しくお金を出したりすることができるようになり、さらに、一般的な足し算引き算の学習の際にも、位取りの理解が向上していることが分かりました。

優秀賞

高校生の部



合奏支援ツール 「円形アニメーション楽譜」

すながわ高等支援学校(大阪府泉南市) 岩野 牧人先生

楽しく合奏することを目的とした合奏支援ツール及びそれらを生成するプログラムです。特別支援学校高等部の知的障害のある生徒にとって、楽譜の理解は難しいものです。プロジェクターで床面に映し出した本教材を皆で囲むようにして座り、演奏するタイミングをアニメーションで示し、視覚的にわかりやすくしているため、一体感を持って演奏できます。また、障害特性から1つの物事に集中して取り組むことが難しい生徒も集中を途切れさせることがなく、夢中になって合奏に取り組む姿は印象的でした。

生徒の間で流行っている音ゲーから着想

特別賞

〈 合同出版賞 〉 中学生の部

学校どうする?シート

斑鳩西小学校(奈良県生駒郡斑鳩町) 村井 泰志 先生

〈 TOSS 谷和樹賞 〉

就学前・小学生(知的障害)の部

時間ばっちりクリアシート

清和台小学校(兵庫県川西市) 稲田 拓也 先生

〈 落ち着くで賞 〉

就学前・小学生(発達障害)の部

すっぱり椅子

瀬谷支援学校(神奈川県横浜市) 村上 真帆 先生

〈 ICT賞 〉

高校生の部

ハギペイ

枚方支援学校(大阪府枚方市) 横萩 栄志 先生

〈 ちょうどいいで賞 〉 中学生の部

パーソナルスペースの学習教材

長野養護学校(長野県長野市) 丸山 園恵 先生

受賞作品の詳細はこちら



体験活動プロジェクト
Number
01

ユニバーサルスポーツの魅力 フロアボール体験

「フロアボール」ってなに？

フロアボールとは、スウェーデン発祥の室内ホッケーです。北欧諸国を中心に親しまれており、スティックとボールと室内シューズさえあれば誰でも手軽に始められます。近年少しずつですが、小学校や放課後子ども教室などでフロアボールを体験する子どもたちが増えてきました。まだ認知度は低い競技ですが、そこが逆に魅力だと思っています。それは、みんなが同じスタートラインで始められるからです。



体験会の様子

チームで協力し、達成感を分かち合う喜びを！

道具を使ってボールを打つのは、テニスや卓球などで経験があると思いますが、スティックでドリブルの“操作をする”ということはほぼ初めての体験のため、上手くコントロールできないことにまず戸惑います。しかし子どもたちの吸収は早く、ものの数分で「見て見て！できるようになったよ」と嬉しそうに教えてくれる子が出てきます。するとまたすぐに別の子からも、そのすぐ後にも別の子からも。はじめは不安と戸惑いでいっぱいだった子が、できるようになった喜びと楽しさで笑顔になるのを見るのが私はたまらなく好きで、この瞬間を見るために各地のフロアボール体験に出向いているとも言えます。

もちろん魅力は他にもあります。フロアボールは団体競技です。一人では難しいことも、チームで協力しながら達成し喜びを分かち合うことを体験してもらえるように、プログラムの中では、チームに分かれドリブルリレーやミニゲームを行います。ゲームでは全員がボールに触れてパスを繋ぎゴールを目指すなど、協同的な学びにつながるようなルールを付け加えています。

体験教室の中で“チームメイトのために自分は何ができるか”ということへのヒントを出したり、応援は力になるということを伝えたりすると、チームメイトを一生懸命応援し、作戦を立てコミュニケーションを取るなどの一体感が生まれ「私たちは負けないよ！」と言わんばかりの自信に満ち溢れて見えます。終わる頃には、まるで別人のような姿を見られるので、この子たちはこれからどんなふうにも成長するのだろうとワクワクできることも魅力です。

体験後には、必ずと言ってよいほど「またやりたい！」と言ってもらえます。私はこの魅力ある競技が、少しずつ小学校で広がることを期待しています。

フロアボールにご興味を持たれた方は事務局までぜひお声がけください。道具を持って伺います。



フロアボール スターターセット (指導ガイドブック付き)



フロアボール元日本代表
中村 光宏氏に
フロアボールの魅力
を語ってもらいました！

中村 光宏

千葉県茂原市出身。中学校1年生のとき市内のクラブ活動にてフロアボールと出会う。16歳でU19日本代表、17歳でA代表に初選出。以降は千葉県内での普及活動に取り組む。現在は株式会社三和製作所に所属しながらスペシャルオリンピックス日本・千葉フロアボールプログラムヘッドコーチとして活躍中。

体験活動プロジェクト
Number
02

卒業制作で思い出づくり 天板張替プロジェクト

みんなが主役になれる天板張替プロジェクト

天板張替プロジェクトとは、メラタックウイルテクトという木目柄の粘着剤付きメラミンシートを古い机の上に貼り再生させるという、SDGsにもつながる取り組みです。2021年、コロナ禍で制約が多かった子どもたちに、何か楽しい思い出をつくれなにかという先生の思いと繋がり、埼玉県久喜市の青葉小学校での体験授業からスタートしました。

それから3年が経ち、今では多くの学校で授業に取り入れられるようになりました。このプロジェクトの魅力を先生方にお伺いすると、多くの先生が「みんなが主役になれるのが良い」「自主的に考えて行動できるのが素晴らしい」とおっしゃいます。



天板張替の授業風景

「きれいに仕上げる」シンプルな目標

天板張替をきれいに仕上げるには、粘着剤付きメラミンシートを机にまっすぐ空気が入らないように貼り、周りを違和感なく整えなければなりません。授業では2~3人で協力しながら、声を掛け合ってシートを貼り付けた後、周りの余分な部分の削りに入っていきます。工作が得意な子、序盤に活躍する力の強い子、最後の工程で丁寧に磨き上げツルツルに仕上げる子、黙々と継続して削っていく子など、一人ひとりに個性があり「凄いな！」「早い！」「体力ある！」など次々と称賛の声があがります。また根気のいる作業でもあり、上手な子がいると「どうやるの？」「これでいい？」など活発に声を掛け合い、主体的、協働的な学びが自然とできているようです。

机の周りが削り終わり、一斉にシートの上の保護フィルムを剥がすと、驚くほどきれいな天板が現れます。「わあっ！」という歓声が教室のあちこちであがり笑顔が溢れます。仕上がった机をじっくり見たり、触ったりして、一生懸命にやったからこそその達成感を感じているようです。

茨城県筑西市の小学校では2023年から2年連続で卒業制作に天板張替授業を取り入れ、思いのこもった机を卒業生から在校生へ残しました。受け取った在校生は卒業生へ、感謝の気持ちを付箋で張り付けた桜の木のイラストを贈り、卒業生たちは更に思い出を深めることができたようです。



体験学習の大切さ

これからはICT機器を活用したデジタル授業も増えていくことが考えられますが、自分たちの体を動かして行う体験学習は、おとなになって子ども時代を振り返ったとき、きっと温かく心に残るものだと思います。

最近では、天板シートに県木の柄を使ったものも利用できるようになりました。SDGs×天板張替、地域理解×天板張替、さまざまな切り口で授業にご活用いただけますと幸いです。

「災害に備える」大切さの学び

防災士による防災出前授業

防災授業づくりプロジェクト

有事の際、子どもたちは自分で判断して動くことができるでしょうか。近年の防災教育は、ただ知識を習得するのではなく、災害時における危険を認識し、状況に応じて適切な判断のもとに自らの安全を確保することが求められています。

東日本大震災発生から10年が経過した2021年、防災教育について新しい取り組みを検討している先生との出会いから「防災授業づくりプロジェクト」が始まりました。授業づくりの主役は先生です。先生のやりたいこと、子どもたちに伝えたいことを中心に全国の現場で活躍する組合員や防災士がお手伝いをしてきました。今回は授業づくりの事例を2つご紹介いたします。



プラダンパーテーションの組み立て方について説明

事例1：家庭科×防災

1つ目はプロジェクトのきっかけとなった授業で、中学校2年生の「家庭科×防災」です。人の多様性を考慮した疑似家族（高齢者、妊婦、赤ちゃん、障がいのある方など）を想定し、災害直後の避難所で、その家族に必要な避難ブースを作ることを目的として授業づくりを進めました。プラダンパーテーションや防災トイレなどの防災グッズを手に取り使い方を学び、また防災食を食べて味や食感、飲み込みやすさについても体験します。

その後、それぞれのグループごとに想定した疑似家族の動線、過ごしやすさ、安全などを考えた避難ブースを作り結果を発表します。他の生徒たちは否定しないことを念頭に感想や提案を述べ、最後に防災士の目線から助言を加えることで学びを深めていきました。



生徒が作った避難ブース

事例2：ハザードマップの活用

2つ目は京都府の小学校の事例です。合唱コンクールの後で、小学校3～6年生とその保護者が一緒に学べる授業をつくりたいというご相談がありました。そこで地域のハザードマップを使い、児童も楽しめるようになぞなぞを交えながら、学校の周りにはどのような危険があるのかについて考える授業づくりをしました。

講演の他に、防災グッズを体験する時間も設け充実した授業となり、レスキューシートにくるまって「あったかい！」と驚いたり、大きな防犯笛の音に「これ欲しい！」と歓声を上げる児童たちもいて活気づきました。先生からは「こんなに多くの防災グッズに触れたのは初めてです。子どもたちもとても良い経験ができました。」というお言葉を頂戴し、翌年の講演のご依頼もいただきました。



防災グッズ展示

先生方の授業づくりをサポート！

子どもたちに伝えたい学びは、先生方それぞれが持っています。私たちは、先生方を支える組合員として、その思いが実現しやすくなるサポートをさせていただいています。授業づくりについてのご相談やご依頼は、事務局までお気軽にお寄せください。

女性へのAED使用率向上を目指して！

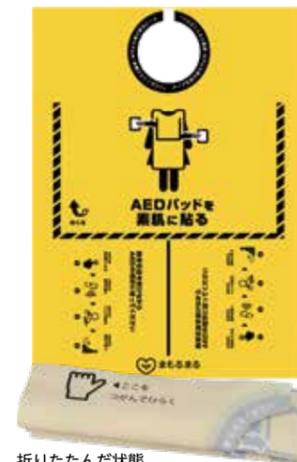


学生チームが作った「まもるまる」

体を覆って守る、まもるまる

日本では1日約200人、7分に1人が心臓突然死で命を落としています。AEDを使い電気ショックを行った場合の救命率は、何もなかった場合の7倍にもなるのですが、未だAEDの使用率は低く4.3%にとどまっています^{*}。特に女性へのAED使用率は男性に比べて低いことが報告されており、その背景には、女性の肌に直接触れる・肌を直接見ることへの抵抗感があるからだとされています。

「まもるまる」とは、救命処置の際に体を簡単に覆うことのできるシートです。中高生と医療系大学生の集まるフォーラムで、心停止で倒れた人を救いたいという思いがあるにもかかわらず、抵抗感が障壁となり救命処置が行われないことがあるという現状を知った女子学生たちの発案から生まれたものです。



折りたたんだ状態

1分1秒早く、スピードにこだわったシート

救命率は1分経過するごとに10%ずつ低下します。AEDを使用する際に素早くさっと広げてすぐ使えるように、専門家の先生方の協力のもと、多くの試作品を作り、収納の仕方や取り付けやすさを追求。

体の大きさに関係なく誰もが使用できること、AEDのパッドを貼る際に行為を妨げず、肌はなるべく見えないようにすること、胸骨圧迫時に布がめくり上がらないことなど、考えられる条件一つ一つをクリアしていった結果、今の形に仕上がりました。

コの字型の切り込み



ここから手を入れてAEDパッドを貼る。パッドや胸骨圧迫の位置確認が可能。

胸骨圧迫でずれないように面ファスナーが2か所に付いており、留められる。

留め方



首の後ろで面ファスナーを留める。頭を持ち上げる必要がなく、迅速に対応することが可能となる。

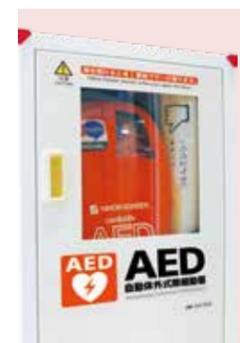
救命率向上のために

「まもるまる」を通じて、女性の救命率が低いという現状が広まり、助けられる命を助けようとする際の抵抗感についても考えるきっかけになればよいと思います。多様性の時代、抵抗感があるのは決して女性だけではないかもしれません。このシートはさまざまな方に、さまざまな環境でご使用いただけます。

皆さんが今いる環境は抵抗なくAEDを使用することができますか？「まもるまる」を知ることによってAEDを使う環境を考え「まもるまる」を設置することでAEDを使うことへの抵抗感が軽減され、1人でも多くの命を救うことのできる未来が作れることを祈っています。



使用イメージ



AEDボックス内に収納

^{*} <https://aed-zaidan.jp/knowledge/index.html>
(出典：公益財団法人 日本AED財団)

dretec

熱中症対策

屋内・屋外両方で使える
水分補給や休憩の目安に

時計付黒球式熱中症指数計
品番：O-706

WBGT(暑さ指数)がすぐわかる

注意 25.0℃未満	警戒 25.0℃以上 28.0℃未満	厳重警戒 28.0℃以上 31.0℃未満	危険 31.0℃以上
---------------	--------------------------	----------------------------	---------------

文字と音で危険度の目安をお知らせ

株式会社 **ドリテック**
〒110-0005 東京都台東区上野 6-16-17
TEL 03-5846-5203 FAX 03-5846-5209

大阪支店
〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原 1-8-29
テラスキ第2ビル3F 2F
TEL 06-6394-7888 FAX 06-6394-7808

夏の必需品

**おいしい 開けやすい
水分補給ゼリー**

アクトウォーター

さわやかな
ライチ風味と
ほんのり塩味

水分補給

さわやかな
塩レモン風味

レモンと乳酸菌の
水分補給ゼリー

森永乳業クリニコ株式会社
ホームページ 公式 YouTube

お問い合わせはサイト下部
「お問い合わせ」より

株式会社 **クリニコ**
〒153-0004 東京都目黒区青森町 1-8-29
TEL 03-5846-5203 FAX 03-5846-5209

今すぐ使える! **特別支援** 大塚特別支援の実践から
うまれた作り方・活用法

アイデア教材 50

筑波大学附属
大塚特別支援学校教諭 佐藤義竹[著]

子どものできることや課題にあわせて、実践の現場
で使える教材です。子どもたちにあわせて自由に
アレンジしてください。コピー&ダウンロードOK! ●2200円(税込)

カード
ゲーム **攻略! きみのストレスを
ゲームで身につく
ストレスマネジメント 発見せよ!**

洗足ストレスコーピング
サポートオフィス所長 伊藤絵美[監修]

30年にわたり心の支援をしてきた人気カウンセ
ラー伊藤絵美監修! 4つのスキルをゲームで体験。
自分で自分を上手に助けるプロになろう! ●4180円(税込)

**ワーキングメモリが
ぐんぐんのびるカードゲーム**

広島大学教授 湯澤正通[考案]

記憶機能を高めるゲームで遊び
ながら、読み書き計算の土台を
作ります。特別支援教育、家庭
で使える! ●各巻3630円(税込)

①単語メモリカードゲーム
②単語マッチングカードゲーム
③数字マッチングカードゲーム

合同出版 〒184-0001 東京都小金井市関野町1-6-10
www.godo-shuppan.co.jp

在庫照会・注文受付 ☎ 048-291-9412 FAX 048-291-9414

**生分解素材で自然に還る
安全に使えるポイント**

生分解性の素材を使う事で地中に残らない
新しいグラウンドポイントを開発しました

設置は下穴を開けて埋めるだけ

120mm

EKA156 自然に還るグラウンドポイント

お問い合わせ先
株式会社 エバニュー

●東京本社 : 〒136-0075 東京都江東区新砂 1-6-35 JMF ビル東陽町 02 6F
TEL 03-3649-3052 (代) FAX 03-5683-5946 E-mail: e@evernew.co.jp
●大阪営業所: TEL 06-6762-2431 FAX 06-6762-2425 E-mail: osaka@evernew.co.jp
お気付きの点並びにご不明な点は、購入先または弊社へお問い合わせください。 製品詳細 QR

Now is the time for the abacus

今だからこそ そろばん!
AI時代に先を読む!

暗算能力
脳の活性化
認知症予防

トモエそろばん

お気軽にお問い合わせください。
TEL. 03-5269-8181

現場で活用されています!

特別支援のための教材

箱庭用具メルコム

箱庭は必要経費で
購入できます!

箱庭は、文科省「教材整備指針」
に記載されており、『特別支援教
育の指導に必要な経費』として
予算化できます。

今日の気分は **特別支援教育教材**

ソーシャルスキルや
感情表現を学ぶ。

すごろくや絵カードなど、ゲーム感
で使えるので、子どもが楽しみ
ながら学習していくことができます。

商品の詳細は HP をご覧ください

株式会社クリエーションアカデミー
www.meltcom.co.jp

CUSTOM 夏のおすすめ製品

暑さ指数計

屋内、屋外どちらでも
使える黒球式
HI-302BB

コンパクトに使える
屋内用
HI-302

JISS B7922 準拠
(2017 クラス2)

上腕式血圧計
ABM-01

製造販売業者 **株式会社カスタム** https://www.kk-custom.co.jp

本社/関東支店
〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-12
TEL: 03-3255-1117 (代表)

関西支店
〒542-0081 大阪市中央区南船場1-6-12
ブルーク長堀ビル6F
TEL: 06-6262-9950 (代表)

熱中症対策の【遮熱テント】

猛烈な暑さに!

高い遮熱効果をもつアルミ素材天幕
最高ランクの遮熱率 65% S65+(JISL19511フリア®法)

表面は遮熱遮光UVカットのシルバーホワイト
裏面は反射光・反射熱吸収のブラック加工

ワンタッチ60秒設営!

株式会社キャラバンジャパン
〒343-0047 埼玉県越谷市弥十郎 668-1
https://caravanj.co.jp e-mail: tent@caravanj.co.jp TEL 048-973-2711 FAX 048-973-5620